

講師 派遣のお知らせ

米国グレンデール市 奴隷慰安婦像 撤去裁判

日本・米国加州認定 国際活動NGO

歴史の真実を求める世界連合会
The Global Alliance for Historical Truth / GAHT

海外の慰安婦問題とは？ なぜ裁判をやっているの？ これからどうなるの？

海外 歴史戦 最前線から
最新情報の講演を
おとどけします！



慰安婦問題は、日米支那朝鮮ロシアを主とした近現代史、民族社会学、国際関係、米国人の歴史認識、米国司法制度の特徴、第二次世界大戦の「戦争犯罪人」、国連の人権関係の委員会等の切り口を持った、多角的・多面的な問題です。

当会は、この複雑化した慰安婦問題に当初から取組んだ経験から、一次資料を持つ専門家を擁しております。

講師 派遣 お気軽にお問合せ下さい

1. 講演内容

慰安婦問題と関連する、日米支那朝鮮露を主とした近現代史、民族社会学、国際関係、米国人の歴史認識、米国司法制度の特徴、第二次世界大戦の「戦争犯罪人」、国連の人権関係の委員会等。

演題例：「慰安婦像撤去に向けて、私たちができること～日本の名誉と子供たちのために～」

「米国最高裁に挑む！慰安婦は性奴隷ではない！わたしたちの戦い」

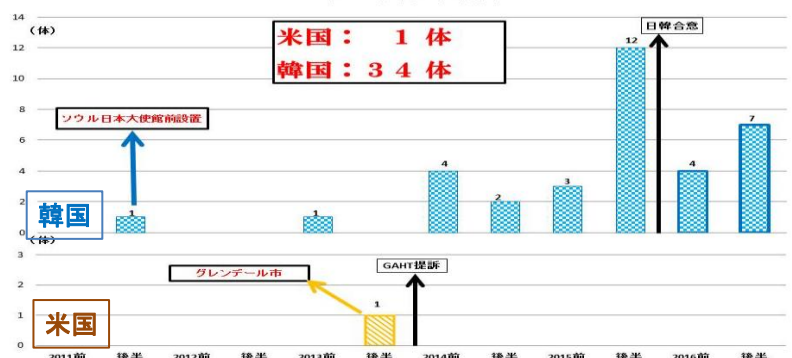
「グレンデール慰安婦像撤去訴訟 これまでの戦い そして最高裁への挑戦」等

その他の題目もご相談に応じます。

2. 時期 講師の都合等によりますが、ご要望に出来るだけ応じます、ご相談下さい

3. 講師への謝礼 交通費プラス場合によってはビジネスホテルの宿泊実費相当。ご相談に応じます。

米国・韓国での奴隷慰安婦像設置数
(2016年8月20日現在)



GAHTの提訴は意義と効果が有りました。

右の図を見て下さい。

韓国には2011年以降34体の慰安婦像が建てられました、米国はグレンデール市のみです。

GAHTの提訴が米国での奴隷慰安婦像設置を止めたことは歴然です。闘いを諦めたら、不正な奴隷慰安婦像が乱立するのは明らかです。

この抑止力を継続しなければなりません。